

北の湖理事長 辞任



発行所 秋田魁新報社
秋田市山王臨海町1番1号
〒010-8601
©秋田魁新報社 2008年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

www.sakigake.jp

携帯サイト

mobile.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」本紙、当社ホームページをご覧ください。

大麻問題で引責 相撲協会 緊急理事会



日本相撲協会の理事会が休憩に入り、会議室から出た北の湖理事長。8日午後0時43分、東京・両国国技館

日本相撲協会の北の湖理事長(五五)元横綱、本名小畑敏満が一連の大麻問題の責任を取って八日の緊急理事会で辞任した。関係筋が明らかにした。同協会によると、理事長が任期途中で引責辞任するのは初めて。

尿検査で大麻に陽性反応を示したロシア出身の幕内露鵬(三八)と十両白露山(三六)のうち、白露山が北の湖部屋の所属で、理事長の引責は避けられない情勢だ

った。

現役時代は優勝24回を誇る大横綱だった北の湖理事長は二〇〇二年から現職に就き、今年初場所後の役員改選で4選を果たした。しかし昨年は力士死亡事件や横綱朝青龍のサッカー騒動が発生。先月には元幕内若ノ鵬が大所持容疑で逮捕、解雇されるなど前代未聞の不祥事が相次ぎ、協会トップとしての責任が問われ続けていた。